

四国初、ジェイアール四国バスが運行する高知県『大柵線』において ユーグレナバイオディーゼル燃料を使用開始

ジェイアール四国バス株式会社
株式会社ユーグレナ

ジェイアール四国バス株式会社（本社：香川県高松市、代表取締役社長：吉良 次雄、以下「JR 四国バス」）と株式会社ユーグレナ（本社：東京都港区、代表取締役社長：出雲 充、以下「ユーグレナ社」）は、JR 四国バスが高知県で運行している『大柵線』（土佐山田駅～美良布（アンパンマンミュージアム）間を運行）にて、ユーグレナ社の次世代バイオディーゼル燃料「ユーグレナバイオディーゼル燃料」を 2021 年 1 月 18 日（月）より使用開始したことをお知らせします。ユーグレナバイオディーゼル燃料の四国地方での使用は本件が初めてとなります。



「ユーグレナバイオディーゼル燃料」を使用した
高知県『大柵線』走行中の様子



「ユーグレナバイオディーゼル燃料」給油の様子

燃料となるユーグレナバイオディーゼル燃料は、ユーグレナ社のバイオジェット・ディーゼル燃料製造実証プラント（以下「バイオ燃料製造実証プラント」）から輸送され、JR 四国バスに提供されたものです。

ユーグレナバイオディーゼル燃料は、微細藻類ユーグレナ（和名：ミドリムシ、以下「ユーグレナ」）と使用済み食用油を原料に使用し、バス自体の内燃機関を変更することなく使用することが可能な次世代バイオディーゼル燃料です。

バイオ燃料は、燃料の燃焼段階では CO_2 を排出しますが、原料となるユーグレナが成長過程で光合成によって CO_2 を吸収するため、燃料を使用した際の CO_2 の排出量が実質的にはプラスマイナスゼロとなるカーボンニュートラルを実現します。

JR 四国バスは、日本をバイオ燃料先進国にすることを旨とする『GREEN OIL JAPAN』宣言に賛同し、高知県の『大柵線』に、ユーグレナバイオディーゼル燃料の使用を決定しました。

一方、ユーグレナ社は、バイオ燃料製造実証プラントで製造するバイオ燃料の供給を昨年から開始しています。バイオ燃料を使用する企業や自治体数は拡大しており、さまざまな車両・船舶で利用が開始されています。

JR 四国バスとユーグレナ社は、地球環境に配慮した活動を推進し、持続可能な地球社会の実現を目指して取り組んで参ります。

●『GREEN OIL JAPAN』宣言について

ユーグレナ社は、2018年10月のバイオ燃料製造実証プラントの竣工を機に、「日本をバイオ燃料先進国にする」ことを目指す『GREEN OIL JAPAN（グリーンオイルジャパン）』を宣言しました。ユーグレナ社のバイオ燃料製造実証プラントで製造したバイオ燃料を陸・海・空における移動体に導入すること、そして2030年までにバイオ燃料を製造・使用するサポーターを日本中に広げることで、バイオ燃料事業を産業として確立することを目指に掲げています。目標実現を通じて、SDGs「GOAL7：エネルギーをみんなにそしてクリーンに」「GOAL13：気候変動に具体的な対策を」「GOAL17：パートナーシップで目標を達成しよう」に貢献します。



ユーグレナ社では、『GREEN OIL JAPAN』宣言に賛同し、バイオ燃料の利用、原料の供給や普及をともに推進する協力企業・団体等（輸送関連、飲食関連、地方自治体など）を募っています。

『GREEN OIL JAPAN』宣言 HP：<https://euglena.jp/greenoiljapan/>

『GREEN OIL JAPAN』に関するお問い合わせ：<https://www.euglena.jp/contact/b09/>

<ジェイアール四国バス株式会社について>

2004年に四国旅客鉄道株式会社（JR 四国）から分社独立した、JR 四国のグループ会社。高速バスを主体に運営しており、高速バス路線として、四国から京阪神、東京、名古屋、広島、岡山への各路線、四国4県間の路線を合わせ計22路線の運行を行っている。一般路線として、高知県大湊線及び愛媛県久万高原線を運行している。<https://www.jr-shikokubus.co.jp/>

<株式会社ユーグレナについて>

2005年に世界で初めて石垣島で微細藻類ユーグレナ（和名：ミドリムシ）の食用屋外大量培養技術の確立に成功。石垣島で生産したミドリムシ・クロレラなどを活用した機能性食品、化粧品等の開発・販売を行うほか、バイオ燃料の生産に向けた研究を行っている。2012年12月東証マザーズに上場。2014年12月に東証一部市場変更。「Sustainability First（サステナビリティ・ファースト）」をユーグレナ・フィロソフィーと定義し、事業を展開。<https://euglena.jp>